

H30年度協働事業打合せ議事録

第4回 開催日時:平成30年5月24日(木) 17:00~18:00
開催場所:女子美会議室
出席者:相模原こもれび 高橋 鳥飼 伊藤 海野(記録)
市 水みどり環境課 中村 坂井(司会)
女子美大学 中川教官、環境デザイン科3年 半田 ユン

敬称略

配布資料: 協働事業(案内板製作)打合せ (市作成資料)

議事

1 自己紹介

2 事業決定報告、事業内容確認

- ・相模原市協働事業提案で、木もれびの森普及啓発事業として「森の案内看板およびマップ作り」が正式に採択され実行計画に沿って遂行していくことを一同確認した。
- ・事業内容について協議する中で、次の事項について市と相模原こもれびで認識の違いが明らかになったため、両者で改めて協議し統一していくこととなった。現時点で女子美に行ってもらった作業内容について具体的な提案は出来なかった。女子美も学業が忙しい中で関われる内容であるか明確になった時点で判断していく。
 - * 案内看板とマップに使用する地図の形式、内容
 - * 看板の設置方向に伴う地図および表示文字の回転について
 - * 既設の看板地図の著作権に伴う取り扱い
- ・次回打合せで、市と相模原こもれびの協議結果を踏まえ作業内容を明確にしていく。

次回3者打合せは 6月28日(木) 17:00~ 女子美会議室

3者打合せの後、市と相模原こもれびは校内の休憩場所において、打合せを行った。 18:00~19:00

協議決定事項

- ① 案内看板で使用する地図とマップに使用する地図は目的が違うため、共用することは適切ではないため別々の形式・内容で作成する。尚、女子美では経験もありイラストを活用したマップ作りが得意。
- ② 案内看板の地図は、見ている方向に合わせて設置されることとする。そのため地図および表示文字は自由に回転できるものであること。
- ③ 既設看板の地図の利用は著作権や②項の制約もあり利用できない。土台となる街路図のデータは取得されているので、それをベースに女子美で地図を作成して貰う。その際地図作成に当たり必要な次の事項について事前に通知する。 ……相模原こもれび担当
表示を追加する道路・散策路、表示施設の選定、凡例および森利用の注意事項
その他、色合いや施設のイラストなどは女子美に一任する。

次回2者定例打合せは 6月6日(水) 9:30~12:00 大野台公民館茶室

以上